

第二中学校だより

三原市立第二中学校

校長 倉橋 伸秀

「ふかまちのまど」をご覧の皆様、こんにちは

私は、令和7年4月1日付けで三原市立第二中学校校長に就任いたしました。倉橋伸秀と申します。どうぞ、よろしくお願い致します。と、はい。2年前まで第二中学校の教頭として在籍しておりましたので、ご存じの方もいらっしゃると思います。

「たぐいまりました」というべきでしょうか。実際に、久しぶりに第二中学校の校舎に足を踏み入れた瞬間には、まるで母校に帰ってきたような思いにかられました。これから、この学校のために、生徒たちのために、保護者の皆さんのために、地域のために、そして本校職員のために、「頑張るぞ！」と誓った瞬間でした。

さて、4月9日に17名の新入生を迎え、全校生徒358名で今年度がスタートしました。今年度の学校教育目標は、『夢を持ち果敢に挑戦し、次代を担う生徒の育成』としています。

これは「生徒が何事にも果敢に挑戦するように育ってほしい」、そして「社会を支える一員として育ってほしい」との願いを込めたものです。この目標を達成するために、明確なビジョンを教職員と共有し、家庭、地域の協力を得ながら、「あせらず」「しつくり」「着実に」教職員一丸となって取り組んでまいります。生徒たちから「この学校で学んでよかった」、保護者・地域の皆様から「この学校に通わせて良かった」と言っていただけのように。

深町子どもを守る会

子どもをみんなで守りましょ。



深小の子供は

- 午後3時半頃に下校します。
- 日により下校時間が異なる場合があります。
- 近くで遊んで、みんなで見守りましょ。
- あいさつ
- 声かけをましょ。

サロン深つかふかだより

協力者一同

5月の予定

- 水曜日10時～11時30分
- ・7日…歌
- ・14日…脳トレ、ポッチャ
- ・21日…プチ講座「介護技術」(詳細は回覧チラシをご覧ください)
- ・28日…ゲームなど

★毎回最初の30分は「いきいき体操」です。

- 持つてくるもの
 - ・飲み物・室内シューズ
 - ・長いタオル(体操に使います)
- ◆Instagramで活動の様子を発信しています。



https://www.instagram.com/fukama_chi.ochanomai/

問い合わせ先(安藤) 090-5265-3855

深町城山サロン・歩く会

歩く会

幹事 石井 堂熙

歩く会は諸般の事情により、当面活動を休止させて頂くことになりました。石井静夫、高崎修さん達の、お世話により20年余りにわたり、続けてこられたことに対し感謝申し上げます。歩くことにより、骨に刺激を与え、若返り物質「オステオカルシン」が出ることにより、老化防止効果があるとされています。今後、条件が整えば又、再開されることを期待しております。大変ありがとうございます。

横断歩道

わたっているからとまってるね。



TBG協会だより

三原市・月例

ターゲット バードゴルフ大会



三原市TBG月例会大会が、4月19日(土)に19名の参加で深町・城山コースにて行われました。成績は、次の通りです。

- 1位 金子 勝彦
- 2位 天木 雅之
- 3位 山内 好己
- ベスグロ67 金子 勝彦
- 2人組戦1位 山内 好己
- ホールインワン 林 洋祐 井上 幸子

※選手の敬称略
次回の月例会は、5月24日(土)に、行います。

TBG協会

事務局 山内 好己

三原市議会議員一般選挙

深町投票区(深町・中之町南)

令和7年4月13日執行

性別	当日有権者	当日投票	期日前投票	不在者投票	計	投票率(%)
男	465	128	55	0	183	39.4
女	484	104	93	3	200	41.3
計	949	232	148	3	383	40.4

※各数字は人数を示す(投票率を除く)。

◎三原市全市内投票率: 46.22%

◇資料提供: 三原市選挙管理委員会 事務局

人口の推移

3月31日現在

年度	深町				中之町南			
	世帯	男	女	計	世帯	男	女	計
令和6年	462	500	491	991	47	54	64	118
令和7年	458	491	479	970	47	52	63	115
前年比	-4	-9	-12	-21	0	-2	-1	-3

(外国人を含む)

三原市	世帯	男	女	計
令和6年	43,249	42,167	45,271	87,438
令和7年	43,470	41,825	44,483	86,308
前年比	221	-342	-788	-1,130

五月
5月の呼び名は、皐月または早月(さつき)

五月と書いて、「さつき」と読ませる時もありますが、「さつき」の「さ」そのものが田植を意味する古語。

早苗(さなえ)を植える月、早苗月を略して田植の時期である5月を皐月と呼んでいました。

英語では5月 May と言いますが、こちらもローマ神話の豊穡の女神 Maïus (マイアス)を語源としているそうです。

日本はお米、西洋は大麦という違いはありますが、5月がともに農業にかんれんしているのは興味深いですね。

五月の暦(こよみ)

立夏

毎年5月5日ごろは、立夏にあたり暦の上ではこの日から夏が始まります。

端午の節句

五月5日は端午の節句。

すっかりお馴染みの男の子の健やかな成長を願う節句ですよ。

本来は端午の節句は女性の節句でした。

田植をする上で欠かせなかったのが女性の存在です。

端午の節句には、邪気を祓う菖蒲を葺いた小屋に女性だけが集まって過ごしたと言います。

そのため、端午の節句は菖蒲の節句ともいわれるのですが、日本では菖蒲と尚武(武道・武勇を重んじる)が「しようぶ」と同じ読みであることから、徐々に男子の成長を祝い健康を祈る日に変わっていったのです。

あわせて端午の節句につきものとなったのが、五月人形や武者人形、そしてこいのぼり。いずれも男子の成長と健康を願って飾られるようになりました。

八十八夜

立春から数えて88日目を八十八夜といい、毎年5月2日ごろにあたります。

茶摘み歌もあるように、新茶のシーズン。八十八夜の時期に摘んだ新茶は、長寿の薬として、たいそう珍重されました。

今が見ごろの藤の花

